

ふみびと

第294号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

ご縁を咲かす 桜の季節

奇跡のための準備

桜の季節。桜は別れの象徴でもあり、また出会いの象徴でもあります。

この時期になるとニュー入などでも卒業式の様子などが流れ、大人になると必ずしもこの時期に出会いや別れがあるわけではないのですが、やはり別れの寂しさを感じるものです。皆さんにとって「春」という季節、「別れ」と「出会い」どちらの印象が強いですか。子どもの頃とに比べてとなしかった私にとって

は春は新たな出会いが楽しみというよりも、別れによる不安の方が遙かに強かったことを覚えています。今まで当たり前に毎日会っていた友人に明日からは約束をしなれば会えなくなる。新しく出会った人に声をかけなければ友達ができなくなる。社交的な人にはきっと思いもよらないようなそんな不安が。

それでもその不安な日々をなんとか乗り越えて出会う、長年付き合いを保持



てているのが今の友人。恐らく何百という数の人たちと知り合ってきた中で、今付き合いがある友人といったら数人から多くて十数人。偶然や運などに味方されたところもあるかもしれませんが、そんな奇跡的な確率で長年の付き合いが持てたのも、きっと誰かとの別れを経た代わりに出会えたから。

桜が散るのは次の年に

一日ごとに春が近づいてくるのを感じる今日この頃。うららかな気温、穏やかな日差し、優しい風。本当に過ごしやすい季節だ。でもそれは陽の当たる昼間のことで、朝の空気はまだ少しひんやりとしている。それも春の始まりのよいところで、この新鮮な空気にキリリと身が引きしまる思

春はあけぼの

ちよつとだけ先のことだ。窓の外が薄暗いうちに布団を抜け出して、部屋の窓を開ける。一

番警戒なのは、その時間をこれとやって何をしてもなく静かに過ごすことだ。窓から差し込む光が床に落ちてつくる影だとか、だんだんと色を変えていく様子だとかを、ただ眺める。そうして

いると、はるか千年前、清少納言が「春はあけぼの」と書いた気持ちがよくわかる気がするのだ。

風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。誰に届くかは風次第...。送り方は簡単。下の風船便切手名を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだけです。事務信同の筒さまで流す。局宛封下まで交り



重要なお知らせ

4月発送日の変更

郵便局による土曜配達がなくなくなり郵便事情の影響を受けているため、4月以降の発送日を変更いたします。第2月曜日と第4月曜日を発送日とし、事務局への手紙の締切日を**発送日の3日前の金曜日**とさせていただきます。具体的には次回4月11日(月)発送の場合、3日前の**8日(金)**が締切日となります。

今後は、送りたいお手紙がある場合、それぞれ発送日の3日前までに事務局に到着することを確認の上、余裕をもってポストに投函してください。

